

独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構
三重支部 三重職業能力開発促進センター
平成 29 年度採用職員 募集要項
〔職業訓練指導員（職業能力開発職）〕

1

採用職種等
職業訓練指導員（職業能力開発職）

- 1 募集定数 1名
- 2 職務内容 離職者及び在職者等に対する職業訓練指導業務並びに職業訓練に関する専門業務
- 3 募集職種 溶接（溶接技術科）
（必要な指導員免許）（溶接科）
- 4 応募資格等 以下のいずれも満たす方
 - イ. 平成 29 年 4 月 1 日時点で 60 歳未満の者
 - ロ. 高等学校卒業以上の学歴を有する方
 - ハ. 募集職種に関連した実務経験として、被覆アーク溶接の実務経験、半自動アーク溶接の実務経験、TIG 溶接の実務経験のうち、いずれか 2 種類以上を併せて、平成 29 年 3 月 31 日までに 20 年以上の実務経験を有する方（OJT 又は OFF-JT 等での指導経験があれば尚可。）
 - ニ. 応募職種に関する指導員免許を取得している方、又は平成 29 年 3 月末までに取得可能な方（※）
 - ホ. ガス溶接技能講習修了の資格をお持ちの方

次の資格があれば尚可

- ・ フォークリフト運転技能講習修了

（※）職業訓練指導員免許を取得可能な者とは、具体的に以下の者を指すこと。

- ・ 応募時点において、職業訓練指導員講習（48 時間講習）の受講資格を満たし、講習を受講することで免許が取得できる方
- ・ 応募時点において、工業等の高等学校教員免許状を有する等の条件により、都道府県への申請により免許が取得できる方

- 5 採用日 平成 29 年 4 月 1 日

2

待遇（国家公務員に準拠）

- 1 採用形態 正規職員（雇用期間の定めのない職員）
- 2 基本給 機構の給与規定による（実務経験等による加算あり）
【例：平成 28 年度の場合】
316,200 円（四大卒で実務経験関連 20 年を有する 42 歳の方の場合）
291,500 円（短大卒で実務経験 20 年を有する 40 歳の方の場合）
272,700 円（高卒で実務経験 20 年を有する 38 歳の方の場合）
- 3 諸手当 扶養手当、通勤手当、住居手当、地域手当等
- 4 昇給 年 1 回（55 歳以下の方のみ）
- 5 賞与 年 2 回
- 6 定年等 60 歳定年
※ ただし、定年後、65 歳まで再雇用制度あり。
- 7 勤務場所 三重職業能力開発促進センター
※ 定年まで十分な期間がある者は転勤の可能性あり。
※ 当施設の所在地の詳細については当施設 HP をご覧ください。

- 8 勤務時間
8:45～17:00
- 9 休日・休暇等
完全週休2日制、国民の祝日、年末年始（12月29日から1月3日）、年次有給休暇、夏季休暇、育児休業制度、介護休業制度等
- 10 福利厚生
健康保険、雇用保険、厚生年金、労災保険等の各種社会保険完備、財形貯蓄制度
- 11 研修制度
新規採用職員研修、職業能力開発職研修等各種研修あり。

3

応募要領

1 応募書類

- (1) 履歴書・自己紹介書・受験票・職務経歴書（当機構指定の用紙：当施設ホームページからダウンロードして、それぞれをA4用紙片面印刷してご使用下さい。履歴書には写真1枚貼付）
 - (2) 成績証明書
 - (3) 卒業証明書
- ※応募締切日までに間に合わない場合、いつまでに提出できるかをご提示願います。（応募書類にメモを同封のこと）
- (4) 返送用封筒3枚（長形3号（三つ折りA4用紙が入るサイズ）それぞれに住所、氏名を記入し、82円切手を貼付のこと）
 - (5) 履歴書貼付と同様の写真1枚（裏には必ず記名のこと）
 - (6) 職業訓練指導員免許の写し（取得予定の場合は、取得した時点で提出してください。）
※大学院修了者は大学院の成績・修了証明書に加え、大学の成績・卒業証明書も併せて提出してください。
※応募書類は、返却いたしませんので、ご了承下さい。また、提出していただいた個人情報、当機構の採用活動及び採用後の雇用管理情報以外の目的に使用することはありません。（採用に至らなかった方の個人情報は、採用選考終了後、情報漏洩のないよう適切な方法で破棄します）

2 応募書類提出先

〒510-0943
三重県四日市市西日野町4691
三重職業能力開発促進センター
総務課へ送付（親展）又は直接持参
※封筒に「応募書類在中」と朱書きして下さい。

3 応募締切日

平成28年10月3日（月）※郵送の場合10月3日までの消印有効

4 受験票の送付

一次試験の一週間前までにはご提出いただいた受験票を返送いたします。

5 その他

当機構の他施設への併願はご遠慮願います。
（併願が認められた場合、失格となります。）

4

選考方法

1 書類選考

2 一次試験

(1) 内 容

実技試験（説明力確認含む）、個別面接試験

※実技試験は、事前（受験票の送付時）に課題を提示しますので、その課題を制限時間内に完成させる試験です。なお、課題製作中は、作業の手順及びポイントを説明しながら行っていただき、説明力の確認をいたします。

(2) 日 時

平成 28 年 10 月 17 日（月）13：00 ～

※ 応募者多数の場合、日時変更の場合がございます。具体的な日時は、返送する受験票にてお知らせします。

(3) 場 所

三重職業能力開発促進センター

(4) 合否通知

合否にかかわらず、受験者全員に通知します（概ね試験 10 日後投函予定）。

3 二次試験

(1) 内 容

個別面接試験

(2) 日 時

平成 28 年 11 月 17 日（木）から 11 月 25 日（金）までの機構が指定する日時

(3) 場 所

機構本部（千葉県千葉市美浜区若葉 3-1-2）

5

留意事項

・受験等に要する交通費、宿泊費等は自己負担となります。

6

問い合わせ先

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
三重支部三重職業能力開発促進センター 総務担当
〒510-0943 三重県四日市市西日野町 4 6 9 1
電話番号 059-321-3171
FAX 番号 059-322-2890
E-mail mie-poly01@jeed.or.jp

熟練者採用応募書類

履歴書

自己紹介書

職務経歴書

受験票

職業能力開発職用（熟練者用）

履 歴 書

平成 年 月 日現在

最近3ヶ月以内に
撮影の写真を貼付
(縦35mm×横30mm)

*写真の裏面に
氏名を記入

応募職種	受 験 番 号
*希望する職種を記入してください。	※

ふりがな	生 年 月 日
氏 名	昭和 年 月 日 (生 歳)
ふりがな	
現 住 所	(〒 -)
電 話	() (方呼出) 【携帯電話: ()】
ふりがな	
連 絡 先	(〒 -) (確実な連絡先)
電 話	() (方呼出)

※受験番号は記入しないこと

学 歴(高等学校から記入、職業訓練の受講歴も記入)

入学年月		卒業・修了年月		学 校 名(学部、学科、専攻)
昭和 平成	年 月	昭和 平成	年 月	
	入学		卒	
	入学		卒・中退 卒見込	
	入学		卒・中退 卒見込 修了見込	

職 歴(大学等在学中のアルバイトは除く)

年	月	職 歴	職 務 内 容
昭和 平成			
昭和 平成			
昭和 平成			
昭和 平成			
昭和 平成			

自己紹介書

氏名

<p>当機構志望の理由と動機</p>					
<p>自己の性格 (自覚している長所)</p>					
<p>資格、免許 取得又は取得見込の指導員 免許職種を必ず記入して下さい。なお、<u>取得見込の場合は取得予定時期、取得方法を明記</u>して下さい。 その他、応募職種に関連する資格、免許も記入して下さい。</p>					
<p>仕事での主な専門分野</p>					
<p>趣味 健康づくり ストレス解消方法等</p>					
<p>これまでに力を入れて取り組んできたこと、また、そこから得たことについて</p>					
<p>扶養家族(配偶者を除く)</p>	人	配偶者の有無	有・無	配偶者の扶養義務	有・無
<p>特記事項 (受験に際して特に配慮を要する方はその旨を記入して下さい。)</p>					
<p>当機構の求人をご存知でしたか(該当するものに○印又は記入して下さい)。</p>	1	当機構ホームページ	2	就職情報サイト(サイト名)
	3	当機構採用案内	4	当機構職員募集ポスター	
	5	()ハローワーク	6	当機構施設等(ポリテクセンター、ポリテクカレッジ・その他())
	7	その他()

受 験 票

職 種 職業能力開発職 (熟練者採用)

応 募 職 種 _____
※各自ご記入願います。

受 験 番 号 _____
※当方が記入します。

氏 名 _____
※各自ご記入願います。

第一次試験会場 三重職業能力開発促進センター

受 験 日 時 10月17日(月) : ~
※当方が記入します。

〔注意事項〕

- (1) 一次試験は指定した時間までに試験会場に入室ください。
- (2) 試験当日は本票のほか、筆記用具（鉛筆又はシャープペンシル、消しゴム）、作業服、作業帽、安全靴等の実技試験受験可能な服装を持参ください。
- (3) 受験のための交通費及び宿泊費等は支給いたしません。
- (4) 試験当日の緊急の連絡先は、三重職業能力開発促進センター総務課（059-321-3171）へお願いします。
- (5) 第一次試験の結果については、試験実施後10日間程度で通知いたします。
- (6) 試験中における本人の過失に伴う事故、怪我等につきましては、受験者本人の責任となりますので、予めご了承ください。